

平成29年度（2017年度）

黒部市吉田科学館
事業計画（案）

公益財団法人黒部市吉田科学館振興協会

平成 29 年度（2017 年度）黒部市吉田科学館事業計画について

（１）黒部市吉田科学館の基本方針 ※平成 22 年黒部市吉田科学館業務計画より

- 1 楽しみながら自然と科学技術に対する関心と理解を深める場
- 2 自然の神秘に感動し創造の喜びを知る場
- 3 広く市民の科学・文化活動の場
- 4 新しい教育方針に基づく教育補助活動の場
- 5 市民参画による生涯活動の場

（２）事業コンセプト

「体で学ぶ科学館」をテーマとし、科学館職員が来館者に接することによって科学に基づいた知識を伝える。以下、3 テーマについて業務を展開する。

内容	フレーズ	目的
日常の科学	作ってみよう	科学及びモノづくりに対する興味・関心を高める
地域の科学	行ってみよう	地域の自然と文化についての愛着と理解を深める
宇宙の科学	のぞいてみよう	天文学と宇宙技術への興味・関心を高める



（３）平成 29 年度（2017 年度）の新規事業および変更点

日常の科学	(新) サイエンスライブの追加	サイエンスショーの一環として、学芸員等によるミニ講座（トークショー）を行って、新規の客層を増やしていく。
地域の科学	(新) 立山黒部ジオパーク普及番組の放映（秋）	立山黒部ジオパークを紹介するプラネタリウム番組を委託制作中。秋からの放映に向け、宣伝活動を含め、放映準備を行う。
	(変) フィールドミュージアム事業の拡張	黒部川扇状地フィールドミュージアム推進協議会の資源を活用し、フィールドツアー事業、扇状地の水質調査を行う。
宇宙の科学	(新) 日本プラネタリウム協議会全国研修会	プラネタリウム館担当者の研修会を黒部で開催。全国の関係者に秋公開予定の（新）ジオパーク番組及び黒部市観光資源を宣伝する。
	(新) 英語でプラネタリウム	海外の方向けにプラネタリウムの英語解説放映（年 2 回予定）
	(新) キッズぷらね	プラネタリウムを見たことがない未就学児用の放映（年 3 回予定）
	(新) プラネタリウム年間パスポート・1 日券の発行	リピーターの拡大を狙い、年間パスポートや 1 日券を発行する。
	(新) 学校でのプラネタリウム番組制作	プラネタリウム制作ソフトを活用して、児童に番組制作の講座を行う。（小学校のクラブ活動の時間を利用予定）。
全体にかかる事業	(新) 夜間開放日の設定（7 月毎週金曜日に実施予定）	社会人層の利用を増やすことを目的に、開館時間（～19 時）を延長する。
	(変) プラネタリウム・サイエンスショーの開始時間変更	来館者の声を反映し、プラネタリウム放映開始時間をより利用しやすい時間帯に変更する。
	(変) 駐車場の舗装	砂利の駐車場を舗装し、来館者が駐車しやすくなるよう整備を進める（黒部市予算）

(4) 平成 29 年度 (2017 年度) のメイン事業について

- ・プラネタリウムリニューアル 1 周年記念イベント

日時：4 月 29 日 (土・祝) / 30 日 (日)

この 2 日間は、プラネタリウム無料開放を行う。来館者が多く来ることが想定されるため、普段より回数を多く上映を行い、来館者の受入体制を整える。※4 月 29 日がリニューアル記念日

- ・ゴールデンウィーク中のミニイベントの開催

日時：5 月 3～7 日 (ゴールデンウィーク) ミニイベント開催

この期間は、県内外から沢山の来館者想定されるため、プラネタリウムの他に、予約不要のイベント (工作教室、サイエンスショー、ジオライブ) を設け、科学館での滞在をより楽しんでもらう。

- ・企画展「くろべの温泉とマグマのひみつ」(仮題)

日時：7 月 22 日 (土) ～9 月 3 日 (日)

立山黒部世界ジオパークのシンボルとなる黒部川花崗岩とその周辺の温泉を中心に世界ジオパークを目指す立山黒部ジオパークについて紹介する。

- ・オリジナルプラネタリウム番組「黒部の^{ねこまた}猫又」(仮題)

日時：7 月 22 日 (土) ～上映開始

企画展と連動し、立山黒部ジオパーク地域内にまつわる民話をテーマに制作・上映する。

(案) 温泉、山に関する民話をベースに、天文の話題についても紹介する。

- ・科学館まつり

日時：11 月 3 日 (金・祝) ～5 日 (日)

平成 28 年度は 1 日のみ開催したが、多くの来館者に対応しきれなかったため、多く苦情をいただいた。今年度は来館者の分散を図ることと、科学館まつり全体の来館者増を目的に 3 日間に変更して開催する。

・科学館の 3 つのテーマ (日常・地域・宇宙の科学) を基に複数のワークショップを開催。

関連団体・企業にブース出展を募集する予定。

- ・立山黒部ジオパーク普及番組の完成試写会

日時：11 月 3 日 (金・祝) ～5 日 (日) (科学館まつりと合わせて開催)

立山黒部ジオパーク普及番組の完成・試写会と、監督の上坂浩光氏のトークショーと試写会を行う。

- ・日本プラネタリウム協議会全国研修会

日時：11 月 27 日 (月) ～29 日 (水)

プラネタリウム担当者の資質向上を目的とした全国研修会を当館で開催する。リニューアルしたプラネタリウムの能力を最大限に活用し、今後の運用に活かせる研修内容にする。リニューアルしたプラネタリウムの宣伝とともに、ジオパーク番組の宣伝と、黒部の観光 PR の場としても活用する。

(主催・日本プラネタリウム協議会、北陸プラネタリウムワーキンググループ)

(日常の科学事業計画 参考1)

日常の科学 年間計画について

項目	内容	予算 (単位：円)	
講座 体験講座	(1)工作教室 (主) 親子工作教室 (月 1 回程度) (主) おもしろ科学実験と工作を楽しむ日 (夏) (主) 折り紙ヒコーキ工作教室 (3 月予定)	消耗品費	120,000 (定例工作教室) 50,000 (折り紙) 30,000 (GW 工作)
		諸謝金	50,000
		旅費交通費	20,000
		食糧費	10,000
		賃借料	5,000
	(2)サイエンスショー (年 3 回切替え) (主) 日常生活に関するテーマでの実験ショー (平日 1 回、土日祝日 3 回開演)	消耗品費：	120,000 (1 テーマ 40,000×3)
	(3)自由講座 (新規事業) (主) モノづくりに関する自由講座		
	(4)共催事業 (共) 黒部少年少女発明クラブ(月 1 回程度) (共) 村椿小学校科学工作クラブ活動への指導 (共) その他出前教室等		(発明クラブ予算より支出)
	(5)常設展での体験型展示物の設置・管理	消耗品費	30,000
展示事業	(6)児童作品展示会の実施 (共) 魚津地区理科自由研究発明くふう参考展 (共) 黒部市少年少女発明くふう展 (共) 黒部市小中学校児童生徒科学作品展覧会		(発明クラブ予算より支出)
調査研究 事業	(7)発明クラブ会合出席、他館への視察等	旅費交通費	60,000 (県外視察 6 万)
		予算計：	495,000 円

(主)・・・主催事業／ (共)・・・共催事業

(日常の科学事業計画 参考2)

(1) 工作教室 / (4) (共)黒部少年少女発明クラブ事業計画

	(1) 工作教室 ・第4日曜日実施 ・定員20名、小学生親子を対象に募集 ・参加費として、材料費(実費)徴収。 ・その他申込不要の工作教室を実施する。	(4) 黒部少年少女発明クラブ(共催) ・第3日曜日実施(年間約12回開催) ・市内小学3～6年生を対象にクラブ員を募集する。 ・年間会費1,000円
4月	望遠鏡スピカ作り	募集期間
5月	GW自由工作(申込不要)	開講式+新聞紙タワー
6月	陶芸教室1回目(講師:寺田雄山氏)	望遠鏡スピカ作り
7月	陶芸教室2回目(講師:寺田雄山氏)	木工工作①+特許のおはなし(講師未定)
8月	お盆工作教室 ロボットセミナー(講師:笠井氏)	木工工作②
9月	ゴム動力飛行機	市発明くふう展見学+ハンダづけ体験
10月		モノづくりイベント (主催:自動車技術会)
11月	科学館祭り工作教室 (講師候補:あこやへの、JAXA)	炭焼き体験 (共催:あこやへの)
12月	門松作り (講師候補:森の寺小屋)	ロボット作り (協力:魚津工業高等学校)
1月	椅子作り (講師:富山県技術専門学院新川センター)	モノづくり現場見学会 (講師未定)
2月		燃料電池ミニバギー
3月	折り紙ヒコーキ(先着80名) (講師:折り紙ヒコーキ協会会長 戸田拓夫氏)	閉講式 ・活動のふりかえり ・「発明のおはなし」

(日常の科学事業計画 参考3)

(2) サイエンスショー事業計画

期間	サイエンスショーのテーマ	内容
5～8月	圧力のふしぎ： ふしぎな力を体験してみよう！！	自転車のタイヤに空気を入れて膨らませる、掃除機でゴミを吸い取る等、日常身の回りでは圧力を利用して様々なことが行われている。私たちの身体の中では心臓から送り出される血液の圧力、血圧によって生命が健康に維持されている。その圧力の働き、性質について実験を通して学んでいく。 ①圧力って何だろう ②マイナスの圧力（大気圧より小さな圧力）とは？ ③プラスの圧力（大気圧より大きな圧力）とは？ ④血圧150って何だろう？ ⑤圧力を使ってどんな仕事ができるだろう
9～12月	磁石のふしぎ	磁石の働き、磁力を視る
1～3月	波のふしぎ	音、光、固体振動、液体振動

(地域の科学 事業計画 参考1)

地域の科学 年間計画について

項 目	内 容	予算 (単位: 円)	
プラネタリウムドーム事業	(1)立山黒部ジオパーク普及番組 (主) ジオパーク普及番組の投映 (科学館まつり開催に合わせ、投映開始予定) (主) 番組関連企画展示作成 (主) 番組解説イベント開催	旅費交通費	110,000 ジオパーク番組 打合せ等による
展示事業	(2)企画展 (主)「くろべの温泉とマグマのひみつ」開催 (3)常設展 (主)「県の石」展示コーナー	委託費 消耗品費 印刷製本費 消耗品費	1,050,000 (模型製作費等) 20,000 (パネル等) 40,000 (解説資料制作) 50,000 (常設展用)
講座体験事業	(4)ジオパーク関連イベントの開催 (主)野外イベント(企画展関連イベント) 春:河原の石を比べよう お盆:マグマと温泉の谷に行こう (主)室内イベント 黒部の宝石で冬のオブジェ作り (5)フィールドミュージアムツアー (主)個人向けツアー (年4回程度開催予定) (主)団体ツアーの受入 (主)ジオパーク自然教室 (年6回程度開催予定) (主)黒部川水のコンサートでの体験教室の開催 (共)くろべ水の少年団への協力 (6) 講演 (主)幅広い年齢層に対して当館の取り組みや地域の魅力を発信できる講演を行う。	旅費交通費 消耗品: 賃借料 諸謝金	10,000 50,000 160,000 (自然教室バス) 20,000
調査研究事業	(7)ジオパーク関連事業 ・世界ジオパークに向けたワーキンググループ活動 ・立山黒部ジオパーク協会研究教育部会参画 ・その他学会への参加・発表 (8)黒部川扇状地水質調査 ・市内湧水水質調査 (9)県の石関連研究事業 (8-11月) ・オニックスマールブルの形成年代と当時の温泉活動について ・十字石の露頭調査及び飛騨帯東縁部調査 (10)黒部市周辺地質調査 (4-11月) ・黒部市と、黒部市に関連する諸地域の地質調査 (11)来馬層群関連研究事業 (4-11月) ・ベレムナイト骨格を用いた海洋無酸素事変について古環境学的なアプローチを行う。	旅費交通費 支払負担金 消耗品費	262,000 66,000 20,000
		予算計 1,858,000 円	

(1) 立山黒部ジオパーク普及番組制作費は黒部市教育委員会予算

(5) フィールドミュージアム事業は補助金利用

(9) ~ (11) の研究業務遂行にあたっては、研究助成金等、外部資金の申請を目指す。

(地域の科学 事業計画 参考2)

(1) 立山黒部ジオパーク普及番組について

番組タイトル	剣の山
制作会社	有限会社 ライブ
制作期間	平成 28 年 10 月～ (完成予定 平成 29 年 9 月)
制作目的	立山黒部ジオパークの持つ魅力を的確に紹介し、日本という変動帯の自然を世界に発信できる番組内容とする。視聴した方が立山黒部ジオパークをもっと知りたい、出かけたいという気持ちにさせたい。
テーマ	“「立山黒部」を巡ると地球形成まで遡れる” をメインテーマに、自然と生命との深い繋がりを示す。
演出コンセプト & モチーフ	・少年を主人公とし、山へ入っていくワクワク感を縦糸にする単純な構成 >子供達にも親しみやすい作品を目指す ・少年の意識の変化を描く 「山を知る」、「地球を知る」、「父親を知る」、「自分を知る」 >自然から生命、そして自らの意識への目覚めへと繋げる
表現手法	・現実の地形から読み取る造山活動 >VFXにより、そこで何があったのかをビジュアルで表現 ・ドローンによる空撮 >高所から見た風景などを有効に利用する ・なぜ人は死に至る可能性のある山に登るのか？ >未踏の地への強い興味。宇宙の地平を探ることと同じ。 >私たちを生み出したものだから（自分の存在理由を明らかにしてくれる）

今後のスケジュールについて

2017. 2 月	シナリオ納品
3 月	アニメティクス制作、納品
4 月	キャスティング検討、音楽制作開始、CG 制作開始
5 月	↓
6 月	↓
7 月	撮影
8 月	↓
9 月	編集作業、作品納品
10 月	プロモーション
11 月	上旬公開

(地域の科学 事業計画 参考3)

(5) フィールドミュージアム事業

黒部川扇状地フィールドミュージアム推進協議会の資源を活用し、当館が協議会の事業を引き継ぎ、フィールドツアー事業、扇状地の水質調査を継続して行う。

項目	内容
①ジオ&みずはくツアー ツアー時間：1日 黒部市外見学予定 対象：小学生以上、一般 参加費：500円程度	黒部川扇状地を巡回するツアー 水循環、自然、動植物など年4回テーマを変えて行う。
②ジオパーク自然教室 ツアー時間：半日 主に黒部市内で実施 参加費：基本的に無料	魚、野鳥、石などテーマを絞り、対象物の観察方法や、地域の自然について楽しく学ぶ教室。 年6回程度開催予定。
③黒部川調査隊	黒部川の流れの速さ、温度など実際にふれてもらいながら学んでもらう体験教室。 (「黒部川水のコンサート」内で開催(7月))
④解説員派遣	黒部川流域の名水スポットや自然・歴史の名所巡り等の解説ボランティアの派遣。 (開催日1か月前まで申込)
⑤調査・研究	黒部川扇状地の湧水調査 (黒部・入善・朝日)

※黒部市補助金事業 予算300万(人件費含む)

(宇宙の科学 事業計画 参考1)

宇宙の科学 年間計画について

様々なニーズに合わせた一般番組・イベント放映の展開、学習番組の充実に加え、JPA 日本プラネタリウム協議会全国研修会開催がメイン事業となる。

項 目	内 容	予算 (単位：円)	
プラネタリウムドーム事業	(1) プラネタリウム放映 (主) 一般番組 (キャラクター等による天文普及番組) (主) オリジナル番組の制作・放映 (主) 職員生解説番組 (星空解説&Mitaka) (主) 学習番組・幼児向け番組 (2) プラネタリウムドーム多目的利用 (主) ヒーリングプログラム (月 1 回) (主) 天文講演会等 (年 1～2 回) (主) キッズぷらね (年 3 回) (主) プラネタリウムショー (年 1 回) (主) 英語でプラネタリウム (年 1～2 回) (主) 夜間開放日のプラネタリウム放映 (共) JAXA のロケット打ち上げ中継生放送 (パブリックビューイング) (3) その他 ・ プラネタリウム無料開放日の設定 ・ 年間パスポートの発行 ・ リニューアル後のプラネタリウム観覧者数 5 万人達成 (来春頃達成見込み 5 万人目に記念品準備)	消耗品費	200,000 (番組制作消耗品) 100,000 (プラネ音響機器) 80,000 (プラ番組資料) 20,000 (5 万人・景品)
		賃借料	36,000 (音楽使用料)
		諸謝金	310,000 (ヒーリング・講演会)
		食糧費	20,000 (ヒーリング・講師)
		旅費交通費	80,000 (ヒーリング・講師)
		印刷製本費	54,000 (年間パス発行)
講座体験事業	(4) 講座体験事業 (主) 天文教室 (月 1 回) (主) 初めての天体望遠鏡教室 (年 3 回) (主) プラネタリウム操作体験 (夏休み等開催) (主) プラネタリウム番組制作ソフトを使った小学生向け講座 (学校クラブ活動の時間を利用予定) (共) 出前天文教室 生地灯台まつり・星空トロッコでの星空解説	消耗品費	200,000 (天文教室機材) ※PC 故障のため買替費含む 70,000 (ソフト購入費)
		諸謝金	60,000 (講師)
		食糧費	20,000 (お月見だんご等)
展示事業	(5) 展示事業 (共) 富山県天文学会写真展 (5 月予定) (主) 星空や宇宙開発に関するニュースの展示		
調査研究事業	(6) 総会、研修会への参加 ・ 日本プラネタリウム協議会総会 (広島) ・ 北陸プラネタリウムWG 研修会 ・ プラネタリウム館への視察 (7) 日本プラネタリウム協議会研修会の実施 (共) 全国のプラネタリウム館の職員を対象にプラネタリウム解説研修を行う (11/27～29) (研修会オプションコースとして、プラネタリウムの放映、講演会、ジオツアー等検討中。)	旅費交通費	140,000
		支払負担金	10,000 (参加費等)
		予算計： 1,400,000 円	

※ (1) 一般番組使用料 2 本は、黒部市教育委員会予算

(宇宙の科学 事業計画 参考2)

(1) プラネタリウム番組年間放映計画

		4/29～5/7	5/9～7/21	7/22～10/15	10/18～11/2	11/3～1/19	1/20～4/27
平日	10:00	団体投映					
	11:00	団体投映					
	13:30	ドラえもん 3			オリジナル番組 (新作)	オリジナル番組 (リメイク)	
	14:30	アースシンフォニー+星空			科学番組+ 星空 (オート)	ジオパーク普及番組	
土日祝日 お盆休み	10:00	オリジナル番組 (28年制作)		オリジナル番組 (新作)		科学番組+星空生解説	
	11:00	ドラえもん 3					
	12:30	星空+Mitaka		(お盆のみ) 星空+Mitaka			
	13:30	ドラえもん 3					
	14:30	星空+Mitaka					
	15:30	アースシンフォニー+Mitaka			科学番組+ 星空(生解説)	ジオパーク普及番組	

※番組詳細について

ドラえもん3	購入(新)	子ども向け科学番組	オート番組(30分)
アースシンフォニー+Mitaka	購入	大人向け番組・Mitaka	オート番組(30分)+Mitaka(10分)
科学番組+星空生解説	購入(新)	科学番組	オート番組(30分)+星空生解説(10分)
ジオパーク普及番組	自作(新)	ジオパーク普及番組	星空解説(オート・10分)+オート番組(30分)
オリジナル番組(新作)	自作(新)	オリジナル番組新作	星空解説(オート・10分)+オート番組(30分)
オリジナル番組(リメイク)	自作	オリジナル番組(再放映)	星空解説(オート・10分)+オート番組(30分)
オリジナル番組(28年作)	自作	オリジナル番組(再放映)	星空解説(オート・10分)+オート番組(30分)
星空+Mitaka	マニュアル	光学式とMitakaの紹介を兼ねた生解説	星空解説(20分)+Mitaka解説(20分)
団体放映		団体専用時間	団体(10名以上)の希望番組を放映

※プラネタリウム放映開始時間の変更について

平成28年度(2016年度)、午後の放映開始時間を、13:00～、14:00～、15:00～の3回としていたが、来館者のアンケートや運営委員会等で、「13:00の放映は昼直後であり、利用しにくい」という意見があり、意見を反映して、午後の放映開始時間を30分遅らせ、プラネタリウム放映直後に開催していたサイエンスショーの時間も同様に変更する。

(宇宙の科学 事業計画 参考3)

(2) プラネタリウム多目的利用計画 (案)

☆イベント投映 (ヒーリングプログラム・原則第4土曜日夜18:00～、50分番組)

4/22 (土)	マタニティプラネリウム
5/27 (土)	癒しのプラネタリウム (春の星空とクラシック)
6/24 (土)	星空アロマ自力整体
7/22 (土)	七夕講演会
8/26 (土)	癒しのプラネタリウム (夏の星空と映画音楽)
9/23 (土)	星と音楽の夕べ
10/28 (土)	マタニティプラネリウム
11/23 (木・祝)	熟睡プラネタリウム (秋の星空+ヒーリング音楽)
12/	親子で楽しむハッピークリスマスショー
1/27 (土)	癒しのプラネタリウム (冬の星空とジャズ)
2/24 (土)	星空アロマ自力整体
3/24 (土)	癒しのプラネタリウム (南半球の星空と洋楽)

※7月は講演会/12月はファミリー向けイベント開催予定

新規事業について

☆キッズプラネ (協力: 宇奈月友学館)

- ・日時 (案) 7月・8月・12月の第2日曜日 12:30～ (30分)
- ・内 容 星や月を題材にした絵本の読み聞かせ&プラネタリウム
- ・対 象 幼児～
- ・その他特記事項 途中退出可、多少泣いてもOK

お子さんのお試しプラネタリウムの意味をこめて無料

☆英語でプラネタリウム

- ・日時 (案) 8月中で調整予定
- ・内 容 プラネタリウム多言語化イベントとして、海外の方にも気軽にプラネタリウムに楽しんでもらうことを目的に開催。
- ・その他特記事項 黒部市内ALTの先生に協力依頼予定。
好評であれば、冬にも開催したい。

(科学館まつり事業計画 参考)

科学館まつり／その他 事業計画

内容	予算 (単位: 円)	
(1) 科学館まつり 日時: 11月3日(金・祝)～5日(予定) ジオパーク番組の公開に合わせ開催。 メインテーマを「立山黒部ジオパーク」で開催。 内容について ・子供たちが楽しめる企画を多数用意する。 ・ジオパーク番組お披露目会と開催、監督・上坂浩光監督のトークショーと試写会を開催。 ・他施設との連携企画として、28年度同様、あこやへの、おもしろ科学実験 in 富山、センターパークと連携予定。 (2) スタンプラリー企画 YKK センターパークとの連携企画、 その他市内博物館施設とのスタンプラリー企画等	消耗品費	90,000
	諸謝金	100,000 (講師謝礼) 20,000 (司会謝礼)
	旅費交通費	50,000 (講師旅費)
	食糧費	30,000 (スタッフ昼食) 50,000 (講師食糧費等)
	印刷製本費	350,000 (ポスター・ちらし)
	通信運搬費	80,000 (県内学校配布) (施設配布)
	消耗品費	30,000 (景品)
	計	800,000 円

(その他施設にかかる事業計画等 参考1)

(1) プラネタリウム 及び サイエンスショーのスケジュールについて

	プラネタリウム		サイエンスショー 開始時間
	投映時間	内 容	
平 日	10 : 00	団体予約専用	団体予約に応じて適宜
	11 : 00	団体予約専用 (夏休みは子供向け番組)	団体予約に応じて適宜
	13 : 30	オート番組 (子供向け)	—
	14 : 30	オート番組 (大人向け) + 星空 (秋以降 : ジェット番組)	
	—	—	15 : 15
	—	—	—
土 ・ 日 ・ 祝 日	10 : 00	オリジナル番組 (秋以降 : オート番組 (科学))	—
	11 : 00	オート番組 (子供向け)	11 : 35
	(12 : 30)	職員生解説 (星空+Mitaka) ※GW、お盆のみ	—
	13 : 30	オート番組 (子供向け)	14 : 05
	14 : 30	職員生解説 (星空+Mitaka)	—
	15 : 30	オート番組 (大人向け) + Mitaka (秋以降 : ジェット番組)	16 : 15
	—	—	—
	—	—	—

(2) プラネタリウム観覧料に関する新規事業について

目的：リピーターの拡大を狙い、年間パスポートや一日券の発行を行う。

種類	年間パスポート	一日券	※通常の場合
販売金額	1,000 円	500 円	1 回 300 円
有効期限	購入日より 1 年間 (イベント投映でも利用可)	購入日当日限り	購入日当日限り
対 象	リピーター向け	旅行者向け	—

導入開始時期：7 月

※平成 29 年度の方針として

黒部市条例により、当館の観覧料が定められているため、本年度は単年度事業とし、実施実績を元に今後の方針を検討する。

(3) 無料開放日の設定について

目的：プラネタリウム利用者の拡大

プラネタリウム無料日（案）

無料日(案)	摘要
4 月 29 日（土）・30 日（日）	プラネタリウムリニューアルオープン 1 周年記念
6 月 18 日（日）	科学館開館記念日 ※本来は 19 日だが、休日に合わせ日程を前倒した。

※補足 平成 28 年度（2016 年度）のプラネタリウム無料日

- ・リニューアルオープン期間 4 月 29 日～5 月 5 日
(プラネ利用者計：7,497 人/ 1 日平均約 1,071 人)
- ・開館記念日 6 月 19 日（プラネ利用者：429 人）

(4) 夜間開放日の設定について

目的：社会人層の利用を増やすため。

開催日（案）	7 月の金曜日（7、14、21、28）
閉 館 時 間	通常よりも 2 時間延長し、19：00 まで開館
プラネタリウム追加投映について	18：00 から追加投映 星空案内や、大人向けのオート番組等投映する予定（30 分程度） 7/7、14…大人向け番組（アースシフオー） / 7/21…星空案内/ 7/28…星空+音楽（J-POP）

平成29年度(2017年度) 黒部市吉田科学館 事業計画(案)

2017/3/29

テーマ別	事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日常の科学	講座体験事業 (1)工作教室	主 親子工作教室など(月1回程度)	スピカ作り	GW自由工作	陶芸教室	陶芸教室	・ロボットセミナー ・お盆自由工作 科学実験&工作	・ゴム動力飛行機		・科学館祭り工作 (あこやへの)	・門松づくり (森の幸小屋)	・椅子づくり (新川センター)	
		主 おもしろ実験と科学工作を楽しむ日											
		主 折り紙ヒョーキ工作教室(年1回)											★ 戸田先生
	(2)サイエンスショー	主 サイエンスショー(毎日)	圧力のふしぎ				磁石のふしぎ				波のふしぎ		
		主 出前工作教室など(前年度実績)					科学の祭典 (魚津)						
	(3)自由講座	主 自由講座 モノづくりの話											
		主 自由講座 モノづくりの話											
		主 自由講座 モノづくりの話											
	(4)共催事業	共 発明クラブ(月1回/第3日曜日)	(募集期間)	5/14抽選会 5/21開講式	スピカ作り	木工工作	木工工作	工夫展見学 ハンダ付け	モノづくり (自動車技術会)	炭焼き (あこやへの)	ロボット (魚津工業商)	モノづくり 見学会	ミニバギー 閉講式
		共 村椿小科学工作クラブ(前年度実績)			★ ★	★ ★		★ ★		★ ★ ★			
		共 出前工作教室など(前年度実績)		あこやへの 工作						アビタ魚津 クラブ体験工作		アビタ魚津 クラブ体験工作	
地域の科学	ドーム事業(1)	主 立山黒部ジオパーク番組の制作・放映											
		主 企画展「くろべの温泉とマグマのひみつ」(仮題)											
		主 常設展示の改修											
	展示事業(2・3)	主 常設展示の改修											
		共 共催写真展等											
		共 共催写真展等											
	講座体験事業 (4・5・6)	主 ジオパーク関連イベント(企画展開連イベント)		・ジオ岩石ツアー ・ジオ工作			・お盆化石教室		ジオ岩石ツアー (生地海岸)		・ジオ工作教室 (オナメント)		
		主 ジオパーク自然教室	・野鳥観察				・川の生き物					・施設見学ツアー	・雪に親しもう
		主 フィールドミュージアムツアー ※()はツアーテーマ		6/11 (水循環)			9/10 (農伏地)		11/12 (自然)				3/18 動植物
		主 ジオパーク関連講演会 (大人向け体験教室)											
		主 黒部川水のコンサート				★							
	調査研究事業(7-11)	共 くらべ水の少年団(年6回)(前年度実績)			★	★★	★★★★						
		主 ジオパーク関連調査研究											
宇宙の科学	ドーム事業 (1)プラネタリウム放映	主 一般放映											
		主 オリジナル番組の制作・放映											
		主 職員生解説番組(星空&Mitaka)											
	(2)プラネタリウム	主 学習放映・幼児放映プログラムの 開発および放映											
		主 多目的活用(第4土曜日) (ヒーリングプログラム)	マタニティ プラネタリウム	癒しの プラネタリウム	星空の下 アロマ整体		癒しの プラネタリウム	星と音楽のタペ	マタニティ プラネタリウム	熟睡 プラネタリウム	クリスマス放映(子供)	癒しの プラネタリウム	星空の下 アロマ整体
		主 天文講演会等					七夕講演会						
	多目的利用	主 キッズふらね(仮) (7・8・12月の第2日曜日開催)					★	★			★		
		主 プラネタリウムショー(星のお兄さん) (9月で調整中)						★					
		主 英語でプラネ(仮) (8月で調整中)					★						
	(3)その他	共 JAXAロケット打ち上げ中継 (パブリックビューイング)											
		主 プラネタリウム無料開放	4/28・29 リニューアル1周年		6/18 開館記念日								
		主 夜間開放日の設定				★							
	講座体験事業(4)	主 プラネタリウム年間パスポートの発売 (7月～)											
		主 天文教室 (月1回開催/第3土曜日)	★	★	★	★	★ (2回)	★	★	★	★	★	★
		主 初めての天体望遠鏡教室 (年3回開催/第2土曜日)		★		★	★						
	展示事業(5)	共 出前天文教室など							★ (星空トロッコ)	★ (星空トロッコ)	★ (灯台まつり)		
		共 共催写真展等											
		主 共催写真展等											
日常/地域/宇宙	講座体験事業	主 科学館まつり								★			
		主 科学館まつり											
日常/地域/宇宙	共催事業	共 他館との連携イベントなど											
		共 他館との連携イベントなど											

赤字・・・外部講師 赤字：外部講師もしくは外部協力を得られる企画